1 生徒心得

本校生徒としての自覚のもとに生徒心得を遵守し、自らの行動を規正するとともに学風の高揚に資する。

(服装)

第1条

服装はすべて清潔端正であり、みだりに華美に流れ、流行を追ってはならない。

第2条

生徒は規定の制服を着用する。

1. 男子生徒服装規定

- (1) 男子の制服は、以下のいずれかとし、学校指定以外の商品（白無地Yシャツを除く）や変形学生服は認めない。
 - ①標準型の詰襟、黒色の上下揃いのものとする。
 - ②ブレザー、スラックス、スカート、ニットベスト、白無地Yシャツ、ネクタイ、リボンを組み合わせて着用する。
- (2) ネクタイ、リボンを身につける場合は、Yシャツの第一ボタンを閉めること。ただし、ネクタイ、リボンを身につけない場合は、Yシャツの第一ボタンをあけてもよい。
- (3) ポロシャツの着用を許可する。ただし、学校指定のものとし、正装指定日の着用は認めない。
- (4) セーターの着用を許可する。ただし、無地で色は黒か紺、もしくは学校指定のものとし、制服の下からはみ出してはならない。
- (5) Yシャツの裾はスラックス、スカートの中に入れること。
- (6) 標準型の詰襟、黒色の上下揃いの制服の上着の所定の場所に、襟章と学年ホームルーム章をつける。

2. 女子生徒服装規定

- (1) 女子の制服は、以下のいずれかとし、学校指定以外の商品（白無地Yシャツを除く）や変形学生服は認めない。
 - ①濃紺スーツと白無地ワイシャツ（半袖可）、または開襟シャツとする。スカートのひだ数は24本とする。
 - ②ブレザー、スラックス、スカート、ニットベスト、白無地Yシャツ、ネクタイ、リボンを組み合わせて着用する。
- (2) ネクタイ、リボンを身につける場合は、Yシャツの第一ボタンを閉めること。ただし、ネクタイ、リボンを身につけない場合は、Yシャツの第一ボタンをあけてもよい。
- (3) ポロシャツの着用を許可する。ただし、学校指定のものとし、正装指定日の着用は認めない。
- (4) セーターの着用を許可する。ただし、無地で色は黒か紺、もしくは学校指定のものとし、制服の下からはみ出してはならない。
- (5) Yシャツの裾はスラックス、スカートの中に入れること。
- (6) スカート丈は、ひざ頭にかかる程度とする。長すぎるもの、短すぎるものは着用しないこと。
- (7) スカートのかわりに、スラックスの着用を認めるが、この場合の色は濃紺または学校指定のも

のとする。

- (8) 靴下は黒か紺のハイソックスとする。レッグウォーマーは認めない。
- (9) 冬期にストッキングの着用を認めるが、無地の黒かベージュ色とする。
- (10) Yシャツのみの略装は認めない。※女子のみ
- (11) 濃紺スーツの上着の所定の場所に、襟章と学年ホームルーム章をつける。

3. 正装指定日服装規定

(1) 正装指定日の服装については、以下の通りとする。

① 4月から5月及び10月から3月の正装は、Aタイプとする。

Aタイプ：標準型の詰め襟、黒色の上下

：濃紺スーツ、ベスト、白無地Yシャツ

：ブレザー、スラックスもしくはスカート、ニットベスト、白無地Yシャツ、ネクタイもしくはリボン

② 6月から9月の正装は、Bタイプとする。

Bタイプ：黒色の下、白無地Yシャツもしくは開襟シャツ

：スラックスもしくはスカート、ベスト、白無地Yシャツもしくは開襟シャツ

：スラックスもしくはスカート、ニットベスト、白無地Yシャツ

(2) 正装指定日については、以下の通りとする。

① 式典（始業式、修了式、離任式、入学式、卒業式、卒業式予行、伝達式、対面式）

② 全校集会

③ 外部の方を招いて行う講演会や説明会（進路講演会、交通安全教室、進路相談会、健康講座、薬物乱用防止及び防犯教室、大学模擬講義、自動車免許取得説明会、オープンスクール、芸術鑑賞）

④ 学友会役員選挙及び学友会総会

⑤ 壮行会

⑥ 始業式から2週間以内

⑦ その他、校長、分掌、学年などにより、正装が好ましいと判断された場合

4. 髪は、高校生らしく、清潔端正であること。パーマや染色・脱色をしてはいけない。

また、ヘアバンド、リボンなどは、華美でないものとする。

5. 上靴については、指定の運動靴を用いる。上靴の踵を踏んだりしてはいけない。

6. 通学用靴は、安全性を考慮する。

7. 体育、実習等の着衣については、別に定める。

8. ピアス・指輪等、不必要なアクセサリーをつけたり、化粧をしたりして飾らないこと。

9. 万一事情によって異装するときは、必ず異装届を提出し、ホームルーム担任の許可を受けること。

10. その他、不明の点があれば、ホームルーム担任によく聞いて、指示を受けること。